

(様式5)

「ラグビー教育レガシー推進事業」

事業実施報告書

<実践テーマ>

- I 静岡ブルーレヴズ・講演会及び交流会
- II 静岡ブルーレヴズ・タグラグビー等実技指導
- III ラグビー部、タグラグビークラブ等活動支援

学校名 下田市立稲生沢小学校

担当者名 齋藤 遼太

1 選択コース	I ・ II ・ III
2 実施日	令和4年12月19日
3 実施対象者 (学年・人数 等)	5年 34人 6年 35人
4 取組内容	<ul style="list-style-type: none">・タグラグビーにおける基本的な実技指導 (パス・ランパス等)・タグラグビーに通ずる簡単なゲーム等
5 取組成果 課題 反省等	<p>子供にとっては、ラグビーという競技がなかなか身近にないですが、今回のラグビー教室を通して、「ラグビーって楽しいな」「もっとやってみたいな」と感じる事ができたと思います。バスケットボールやサッカーなどの他のゴール型の教材とは違い、前にはパスができないことに慣れるまでは難しいと思います。しかし、タグを数回取られるまでは攻撃と守備がかわらず、ボールを持って積極的に前に走るといった競技特性のため運動が苦手な子も参加しやすい教材だと思えます。「ノーサイドの精神」も素晴らしいと思います。</p> <p>課題としては、低学年から、タグラグビーにふれて少しずつ学びを積み重ねていければ、高学年の数時間の単元で試合をやったり、戦術を深めたりするところまで持っていくのは難しいと感じました。</p>
7 県教委への 要望や意見	ボールを購入していただきありがとうございました。講師の方が明るく、丁寧に温かい言葉がけで指導してくださりました。チームの仲間にも相手にも思いやるスポーツであることに素晴らしいさを感じます。ありがとうございました。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない